

The Philosophy of Nagahama Ceremony

## 人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。  
これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、  
お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。  
お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。  
長浜セレモニーに関わるすべての方から  
「おかげさまで……ありがとう」と言っていたるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、  
ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、  
どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、  
故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、  
一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。  
地域でのご縁を大切に、  
社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



出逢いとご縁に感謝。

長浜セレモニー株式会社  
サポート部

草野 華子

長浜セレモニー 家族葬の♡ウィズユー宮前



### 心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します  
私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します  
私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい

- 地域の事情に精通した地域密着の葬儀社
- お葬式の費用を1円単位でお見積り 明瞭価格で安心のプラン
- ご縁を大切に心をこめたご提案
- 地域密着の葬儀社だからこそできる 充実のアフターサポート
- 葬儀社格付 (UECIA) 最高評価5つ星を獲得
- たくさんのありがとうをいただいたお客様の声

■ 式場一覧

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>家族葬の♡ウィズユー高月</p>  <p>滋賀県長浜市高月町 柏原396-1<br/>パワーズさん斜め向かい</p> | <p>長浜市</p>  | <p>長浜式場</p>  <p>滋賀県長浜市加納町 341-5<br/>長浜ICより車で3分</p>     |
| <p>家族葬の♡ウィズユー宮前</p>  <p>滋賀県長浜市宮前町6-4<br/>旧国道8号線沿い</p>        | <p>米原市</p>  | <p>家族葬の♡ウィズユー近江</p>  <p>滋賀県米原市顔戸632-4<br/>顔戸南交差点角</p> |

..... 葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください .....

☎ 0120-09-8395 通話無料 365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社  
本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5  
TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416  
代表者 代表取締役 松村隆雄  
設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶  
<https://nagahama-ceremony.com/>



## 出逢いとご縁に感謝。

大切な人を失った現実を受け止めることは、そう簡単なことではありません。でも、目の前の“今”を少しずつでも受け止められないと、心に悲しみと後悔を抱え続けてしまうんです。これからの生きていくお客様には、そうならないでほしい。

私ができるのは、お客様が吐き出した感情を、弱さを、誰よりもしっかりと受け止めること。葬儀業界に身を置いて10年を過ぎた今、そう確信しています。

10代の頃からさまざまな業界を渡り歩き……21歳のとき、葬儀業界へと足を踏み入れました。

1社目は長浜市で最も老舗の礼儀作法に厳しい葬儀社。数年働いたのち、体調を崩し退職しました。そして、長浜セレモニーに入社しました。

しかし当時の社内体制が肌に合わず、わずか数ヶ月で退職。次いで自分の力を試すために市外の老舗葬儀社へ入社し、公私共に勉強する面が多く成長する日々を過ごしました。もう葬儀の仕事はやらないつもりで退職し、他の仕事に就いたのですが……。

やっぱり……忘れられなかった。

「葬儀社での仕事は天職だ」「お金以上のものをいただける仕事だ」と、心と身体が感じていたんです。

「身内には話せないこともあなたにだけは話せる。あなたにはこの仕事が向いている」「あなたに出逢えて良かった」葬儀の仕事が始まったころ、未熟で自信を無くしていたときに出逢ったお客様が、そう言ってくれました。

そんな中でふと思いついたのが、長浜セレモニーでした。葬儀業界で10年間経験を積んだ今なら、何か力になれるかもしれない。勇気を出して門を叩き、再び仲間として迎え入れていただきました。

長浜セレモニーの魅力は、葬儀社特有の慣習に縛られていないところ。性別関係なく、お客様との打ち合わせ等を任せていただけるんです。それが、ここに戻ってきた大きな理由でもあります。

お通夜・告別式と共に過ごす中で、お客様が最も頼れるのは、私ともう1人の担当者だけです。たった数日間、たった2人で、何をして差し上げられるのか。お客様の心をどれだけサポートできるのか。

大人になればなるほど、人は感情を抑えるようになります。弱さを見せられなくなっていく。大切な人を失っても、なお。

でも目の前にいるお客様は、これから生きていく。だからこそ、現実を受け入れるためにわがままを言ってほしい。愚痴や本音や弱音を吐き出してほしい。怒りに変わった悲しみをぶつけてほしい。すべてを受け止めるから……。

ただただ……『誰かの“記憶に残る人間”よりも、誰かの“心に残る人間”になりたい』その想いを貫いていこうと思っております。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

# Hanako Kusano

